

令和2年度 富山市医療介護連携研修会
コロナ禍における事業所での取り組み

訪問看護ステーション

令和2年10月15日(木)

光風会訪問看護ステーション

管理者 小原留美

社会福祉法人 光風会訪問看護ステーション

平成9年事業開始

スタッフ:看護師10名 理学療法士2名・事務員1名
(訪問看護認定看護師1名)

利用者数:約90名

(小児:4名・精神:2名含む)

体制:24時間対応体制



新型コロナウイルス感染拡大による 業務への影響

- 情報収集を含め感染対策の業務量が増えた
- 退院時カンファレンスができない、情報がないまま退院
- 時間外に濃厚接触者情報の電話、業務調整
- 利用控え、キャンセルにより減収
- 衛生材料、感染防護具が手に入らない、あっても高額

新型コロナウイルス感染拡大により 業務で工夫したこと

- 物の共有を避ける
- 妊娠中の職員の早期休職
- 利用者・家族へ紙面でステーションの対策を提示
- 職員家族へメールで法人の対応を提示
- 職員の出勤前検温、体調確認、スタンダードプリコーションの徹底
- 衛生材料、感染防護具を確保
- オンライン化が進むFaceTime、Zoomの活用
- 訪問時間の短縮
- 利用者、家族に万が一看護師がこれなくなった時を想定し話し合う



- 感染症マニュアルの見直し
- 業務の優先順位を整理
- 訪問する利用者のトリアージ
- ステーションを休止する判断基準
- **ステーションのチーム化**
- 地域のステーションとの連携

新型コロナウイルス感染症

▶ 関連情報について



JVNF Japan Visiting Nursing Foundation
公益財団法人 日本訪問看護財団

訪問看護従事者の皆さまへ
新型コロナウイルス感染症対策のお知らせ

令和2年4月1日

ご利用者およびご家族の皆様

光風会訪問看護ステーション
管理者 小原 留美

新型コロナウイルス感染症への対策のお知らせとお願い

日頃から、光風会訪問看護ステーションのサービスをご利用くださりましてありがとうございます。
皆様におかれましては、今回の新型コロナウイルス感染症の拡がりをご心配されていることと思えます。そこで、皆様に光風会訪問看護ステーションの考え方と対応、サービスを続けるための職員体制についてお知らせいたします。また、訪問看護にあたり皆様をお願いしたいこともお伝えします。
皆様には、何卒ご了承の上、ご協力いただきたくお願いいたします。

1. 光風会訪問看護ステーションの方針

本ステーションでは現在の状況下にあっても、できる限り通常通りの訪問看護サービスを提供したいと考えています。しかしその際、ご利用者やご家族の皆様が新型コロナウイルス感染症にかかる可能性や訪問看護を行うスタッフがかかる可能性を想定した対応をします。

- 1) スタッフ全員、毎日検温を行います。37.5℃以上の発熱やのどの痛み、咳、だるさといった症状が少しでもある場合は、新型コロナウイルス感染症の診断がつかなくても自宅待機とします。
- 2) スタッフの家族に発熱等の症状がある場合も同様に、症状が治まるまでの間は自宅待機とします。
- 3) 研修会を含め、多くの人が集まる会への参加はしません。必要時は、感染予防対策を行います。
- 4) 感染拡大や学校等の休校により、出勤困難なスタッフが増えた場合、状態が安定されている方には訪問回数を減らすなどのご相談をさせていただきます。また、担当スタッフ以外の者が代わりに訪問する場合があります。
- 5) スタッフは訪問時、手洗いを徹底しマスクを着用で、場合によってはガウンを着用することもあります。

2. ご利用者・ご家族へのお願い

- 1) **ご利用者様・ご家族様に発熱等気になる症状がある場合は、事前にステーションにご連絡ください。**
- 2) スタッフは、訪問前にご利用者様・ご家族様に発熱等の症状がないか、確認をさせていただきます。
- 3) 厚生労働省作成の「感染症対策へのご協力をお願いします」等をご参考にいただき、ご利用者様・ご家族様も手洗いや咳エチケットを行い、マスクを着用していただくことをお願いします。

令和2年4月 日

ご利用者の皆様へ

光風会訪問看護ステーション

管理者 小原 留美

一時閉鎖になった場合の体制について

新型コロナウイルス感染症の拡がりが一日も早く収束することを心から願っていますが、通所介護の休業などの情報が聞かれ、全国的にまん延している状況です。当事業所においても職員が新型コロナウイルス感染症の陽性事例が発生した場合には、事業所を一時的（概ね14日間）に閉鎖することになります。

その際、緊急的に別の訪問看護ステーションが対応し、訪問看護を提供できるような体制を準備したいと考えています。

もちろん、別の訪問看護ステーションには個人情報の保護の観点から守秘義務を課して、利用される場合は、利用者の方が困らないように必要な情報を伝えます。

◎ 連携体制をとっている訪問看護ステーション

- ・ () 訪問看護ステーション (住所 電話番号)
- ・ () 訪問看護ステーション
- ・ () 訪問看護ステーション
- ・ () 訪問看護ステーション
- ・ その他（ご利用者の選定事業所、または入院医療機関：)

承 諾 書

わたしは又は代理 () は、貴事業所が一時閉鎖になった際には、別の訪問看護ステーションからの訪問を

希望しません

希望します。その際、下記の条件により、私の個人情報を提供することを承諾します。

1. 連携体制にある訪問看護ステーションに私の個人情報の守秘義務があること
2. 利用の開始または途中で断った場合も、私は何ら不利益を被らないこと
3. 事業所が再開した場合は、元の訪問看護ステーションを選択できること
4. 別の訪問看護ステーションは私の個人記録を元の訪問看護ステーションにすべて提供すること
5. その他、必要な主治医やケアマネジャーとの連携等は個別に取り決めること

新型コロナウイルス感染拡大による 訪問看護師の葛藤

- 自分が媒介となり、利用者に感染させるのではないか
- こんな時期に新規の受け入れをして良いのか
- 自宅には高齢の両親や子どもがいるけど仕事を続けて良いのか
- スタッフ間や他職種との感染に対する意識の違い
- 収益が落ちる、今後事業を継続していけるのか
- スタッフ間のコミュニケーションの機会が減る
- 感染症専門医師や感染症認定看護師などに相談したい
- **職員のメンタルサポート**

新型コロナウイルス感染拡大の中での労い

- こんな大変な時期に来てくれてありがとう
- 手作りマスクの提供
- 利用者・家族もマスクの装着や体温測定の協力
- 関係機関からのマスクやアルコールの寄付
- コロナ禍での在宅看取り

これからも、安全なサービス、事業継続に向けた取り組みを続けていきます。



日本訪問看護財団「感染防護具支援プロジェクト」

新型コロナウイルス感染症（疑い）療養者の在宅ケアチームに
感染防護具セットを無料で配布

日本訪問看護財団は「感染防護具支援プロジェクト」事務局を運営して、感染（疑い）療養者のケアチームに感染防護具を無料で配布します。感染の蔓延を防止するために、訪問看護ステーションや訪問介護事業所等の在宅ケアチームで有効にお使いいただくことを願っています。

なお、本事業は、日本財団様・メットライフ生命保険様からのご寄付により、新型コロナウイルス感染症対策の一環として実施しているものです。

■申し込み者（事業所）：訪問看護ステーション（訪問介護事業所・居宅介護支援事業所含む）代表者

※訪問看護ステーションとは病院又は診療所以外の指定訪問看護事業所をいいます。

※申し込み者は、感染症（疑い）療養者の在宅ケアを行う事業所です。

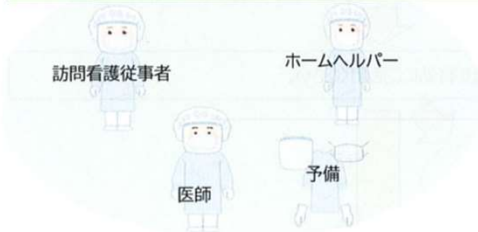
※感染症（疑い）療養者は次のような方です。

- ・新型コロナウイルス感染症陽性（疑い含む）を医師又は看護師に認められた在宅療養者（又は同居家族）
- ・新型コロナウイルス感染症による入院から退院した在宅療養者（または同居家族）

■支援期間：2020年7月27日（予定）から2021年3月末（予定）（在庫がなくなり次第終了）。

■感染防護具等支援物資（図表参照）

在宅ケアチームに送付する物資のイメージ(1週間分セット)



内容	数量
N95 マスク	5
フェイスシールド	18
サージカルマスク	50
使い捨て手袋	100
使い捨てガウン	18
ヘアキャップ	18
使い捨てスリッパ	5
手指消毒剤	1
マスクングテープ	1
ジッパー付き多機能袋/ゴミ袋	各 50

<お問合せ先>

事務局) 公益財団法人日本訪問看護財団 感染防護具支援プロジェクト担当

東京都渋谷区神宮前 5-8-2 日本看護協会ビル 5階

電話番号：03-5778-7006（9：00～16：00 土日祝日を除く）

shien2020@jvnf.or.jp <https://www.jvnf.or.jp/>


協力) COVID-19 在宅医療・介護現場支援プロジェクト <https://covid19hc.info/>



日本訪問看護財団「感染防護具支援プロジェクト」

感染防護具セットの無料配布の流れ

- ★本事業にご寄付をいただいた団体様より、申込者には次の条件が求められています。ご注意ください。
- 備蓄目的でないこと
- 事前事後のアンケートに協力すること(療養者の性別・保険料負担割合などの設問を含む)
- 療養者や関係者の個人情報及び関係団体に関する情報の漏洩を防止すること

① 日本訪問看護財団ホームページ上より、申し込みフォームを入力、送信して下さい。申込後に受付確認メールが届きます。
※ 申し込み者は、療養者の状況を把握している訪問看護ステーション（訪問介護事業所および居宅介護支援事業所含む）の代表者として。




② 事務局にて、内容を確認します。
※ 連絡先や在宅療養者の状態等の情報確認のため、事務局や関連団体から連絡させていただくこともあります。



③ ②の確認が完了したのち、発送の手配をします。
※ 防護具のパッケージは、申し込み者の所属事業所あてに配送されます。
※ 到達は申し込みから2～3営業日後（土日祝日を除く）頃となります。



④ ケアチームで感染防護具を有効にご活用ください。

病状が改善しない等の理由により更なる感染防護具が必要な場合は、①の申し込みを再度行ってください。



⑤ ご使用后、事後アンケートにお答えください。（必須）
※ ご回答が確認できない場合は、こちらから連絡を取らせていただきます。

①から⑤は、日本訪問看護財団へお申込みいただく通常の配布の手順です。事務局の他に、協力機関にも感染防護具セットの備蓄がございます。協力機関につきましては、日本訪問看護財団のホームページに公表予定です。



雨にも負けず
風にも負けず
雪にも夏の暑さにも負けず
コロナにも負けず
そんな訪問看護師になりたい

ご清聴ありがとうございました